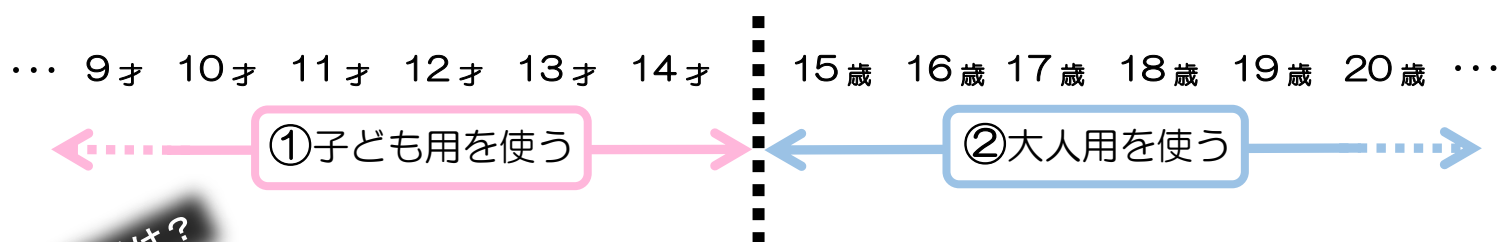


なぜ15歳未満には 子ども用の市販薬を使うのか？

答え

- 肝臓や腎臓の働き（薬の成分を分解したり、薬の成分や分解されたものを体の外へ出す働き）が十分でないため
- 大人用には 15 歳未満に使用できない薬の成分が入っていることもあるため



飲む量は？

- ①子ども用：肝臓や腎臓の働きに合わせて、**飲む量が年齢別に決められています。**
必ず決められた量を飲みましょう。
- ②大人用：肝臓や腎臓の働きが十分のため、**飲む量は年齢に関係なく一定です。**

①子ども用（用法用量の表示例）

年齢	1 回量	1 日服用回数
11 才以上 15 才未満	4錠	1 日 3 回
7 才以上 10 才以下	3錠	
5 才以上 6 才以下	2錠	
5 才未満	×服用しないこと	

②大人用（用法用量の表示例）

年齢	1 回量	1 日服用量
15 歳以上	2 錠	3 回
15 歳未満	×服用しないこと	

15 才未満には「才」、15 歳以上は「歳」が用いられることが多いです

①や②以外に、③も…

大人と子どもの**両方**が**使える**市販薬もあります。
(③)

このような市販薬では**用法用量を特によく確かめ、**
必ず決められた量を飲みましょう！

③大人と子どもの両方（用法用量の表示例）

年齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15 歳以上)	3 錠	3 回を上限とする
11 才～15 才未満	2 錠	
7 才～11 才未満	1 錠	
7 才未満	×服用しないこと	

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 出張相談会 — 保健室に薬剤師が来ます 》
おくすりナビの内容、医薬品や健康、薬物乱用など
について、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
新型コロナウイルス感染防止のため 9 月は中止します。

作成・発行元 北陸大学薬学部
准教授 大柳賀津夫(薬剤師)
准教授 岡本晃典(薬剤師)
5年生 南平沙和香

